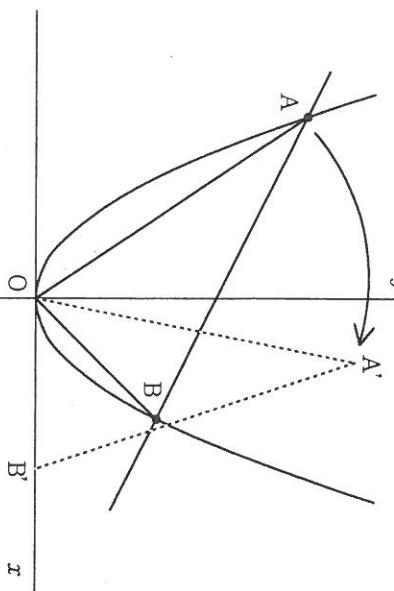


- 3 下の図のように、関数 $y=\frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に2点A, Bがある。A, Bのx座標がそれぞれ-6, 4であるとき、次の各問に答えなさい。



- (1) 直線ABの式を求めなさい。

- 4 図1のように、1辺の長さが2cmの立方体ABCD-EFGHがある。図2のように、この立方体の4つの頂点A, C, F, Hを結んでできる正四面体ACFHを考える。図3は、この正四面体ACFHを取り出したものである。図4は、図3と同じ大きさの正四面体を4つ用いて、頂点と頂点が重なるように積み上げたものであり、重なった頂点を図のようにP, Q, R, S, T, Uとする。このとき、次の各問に答えなさい。

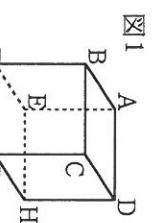


図1

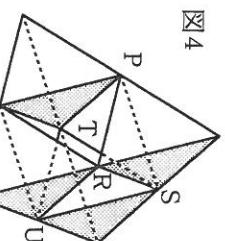
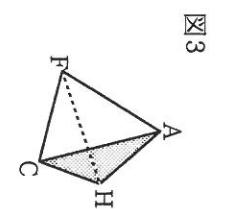


図2

- (1) 正四面体ACFHの1辺の長さを求めなさい。

- (2) △AOBの面積を求めなさい。

- (2) 正四面体ACFHの体積を求めなさい。

- (3) △AOBを原点Oを回転の中心として、時計の針の回転と同じ向きに、点Bが初めてx軸上にくるまで回転移動させる。この移動によって、図のように点BがB'に、点AがA'にきたとき、A'の座標を求めなさい。

(3) 図4において、立体PQRSTUはどんな立体か。下のⒶ～Ⓑの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- |         |         |        |
|---------|---------|--------|
| Ⓐ 正三角すい | Ⓑ 正四角すい | Ⓒ 正三角柱 |
| Ⓓ 正八角柱  | Ⓔ 正四面体  | Ⓕ 正六面体 |
| Ⓖ 正十二面体 | Ⓗ 正二十面体 | Ⓘ 正八面体 |

- (4) 図4において、2点P, Uを結んでできる線分PUの長さを求めなさい。

- (5) 図3の正四面体ACFHの体積は、図4の立体PQRSTUの体積の何倍か。